

幸崎保育所 重要事項説明書

1 事業者の運営主体

事業者の名称	三原市
事業者の所在地	三原市港町三丁目5番1号
事業者の電話番号・FAX	電話番号 0848-67-6042 FAX 0848-67-5934
代表者氏名	岡田 吉弘

2 施設の概要

種 別	保育所					
名 称	三原市立幸崎保育所					
所 在 地	三原市幸崎町能地3丁目14番1号					
電話番号・FAX	電話番号 0848-69-0109 FAX 0848-69-0109					
施設長氏名	大元 優紀					
開設年月日	昭和25年9月12日					
利用定員（年齢別）	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
	3人	6人	6人	10人	10人	10人
取扱う保育事業	延長保育					

3 施設・設備の概要 ※別添可

敷 地 面 積		1889.66 m ²	
園 舎	構 造	鉄筋コンクリート造 平屋建	
	延 床 面 積	延床面積 471.26 m ²	
施設設備の 数 と 面 積	乳 児 室	1 室	35.00 m ²
	ほ ふ く 室	0 室	m ²
	保 育 室	4 室	140.00 m ²
	遊 戯 室	1 室	68.00 m ²
	調 理 室	1 室	23.00 m ²
	調 乳 室	1 室	m ²
	幼児用トイレ	7 個	m ²
	医 務 室	1 室	11.25 m ²
	事 務 室	1 室	m ²
	教 材 室	1 室	m ²
	絵本の部屋	1 室	m ²
設 備 の 種 類		プール、冷暖房等	
屋 外 遊 戯 場 （ 園 庭 ）		屋外遊戯場 672.80 m ² （代替場所 公園）	

4 施設の目的、運営方針

目的	児童福祉法第39条の規定に基づき、以下の運営の方針に従って、保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的とします。
運営方針	・保育の提供にあたり、利用する子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進することにふさわしい生活の場であるよう努めます。 ・目的を達成するために、保育に関する専門性を有する職員が、家庭との緊密な連携のもとに子どもの状況や発達過程を踏まえ、保育所における環境を通して、養護及び教育を一体的に提供します。 ・利用する子どもを保育するとともに、家庭や地域の様々な社会資源との連携を図りながら、利用する子どもの補助者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援等を行います。

5 職員体制（9月現在）

施設長	1 人（保育士・幼稚園教諭免許状）
保育士	7 人（常勤：7人、非常勤 人）
調理員（栄養士除く）	1 人（常勤：1人、非常勤 人）
栄養士	0 人（常勤： 人、非常勤 人）
事務員	0 人（常勤： 人、非常勤 人）

6 保育・教育を提供する日

開所日	月曜～土曜
休所日	日・祝日 年末年始（12/29～1/3）

7 保育・教育を提供する時間

（1）開所時間

月曜日から金曜日	午前7時30分から午後6時00分まで
土曜日	午前7時30分から午後6時00分まで

(2) 保育標準時間認定に関する保育時間（11 時間）

月曜日から金曜日の保育時間 (11 時間)	午前 7 時 30 分から午後 6 時 00 分まで
土曜日の保育時間 (11 時間)	午前 7 時 30 分から午後 6 時 00 分まで 土曜日の保育を希望する場合は申込が必要です。
延長保育時間	実施無し

(3) 保育短時間認定に関する保育時間（8 時間）

月曜日から金曜日の保育時間 (8 時間)	午前 8 時 30 分から午後 4 時 30 分まで
土曜日の保育時間 (8 時間)	午前 8 時 30 分から午後 4 時 30 分まで
延長保育時間	朝：午前 7 時 30 分から午前 8 時 30 分まで 夕：午後 4 時 30 分から午後 6 時 00 分まで

8 利用料金

利用料（利用者負担）	・保護者が居住する市町村が定める利用料 ※幼児教育・保育の無償化に伴い、下記のとおり無償 2 号認定：全ての児童を対象に無償 3 号認定：市民税非課税世帯を対象に無償 ・世帯における第 2 子以降の 3 号認定の児童を対象に無償（三原市独自施策 R6 年 9 月～）
延長保育料	区分ごとに 1 回 300 円・区分ごとに上限 3000 円
主食費（3 歳児以上）	1 食あたり 30 円
副食費（3 歳児以上）	1 食あたり 180 円

※その他、必要に応じて徴収する費用がある場合は、別途お知らせします。

9 支払方法

口座振替払を原則としています。 納期限は各月の月末までです（12 月は 25 日）。納期限が休日の場合は翌営業日です。

10 提供する教育・保育の内容

<毎日の保育・教育の流れ>

時間	乳児	幼児
7:30	開園 保育標準時間（11 時間）開始 順次登園	開園 保育標準時間（11 時間）開始 順次登園
8:30	保育短時間（8 時間）開始 順次登園	保育短時間（8 時間）開始 順次登園
9:00	・おやつ ・遊び学び（室内外）・散歩など	・遊び学び（室内外） ・課題保育 など
乳児 11:15 幼児 11:30	食事 （年齢によって前後します）	食事の準備 当番活動 食事 はみがき 当番活動
乳児 12:30 幼児 13:00	お昼寝 （年齢によって前後します）	お昼寝または休憩 （年齢によって前後します）
15:00	おやつ あそび	おやつ あそび
16:00	健康状態の連携	帰りの会 健康状態の連携
16:30	保育短時間終了	保育短時間終了
18:00	保育標準時間終了 閉園	保育標準時間終了 閉園

<全体的な計画>

クラス	年齢別保育・教育目標
0 歳児	安心できる環境の下で、五感を通して身の回りのものに興味をもったり、自発的に周囲の物事を知ろうとしたりする。
1 歳児	生活リズムが整い、安心して探索活動を行ったり、欲求を表したりする。
2 歳児	安心できる環境で心身ともに快適な生活を送る。自分でやりたいという意欲が芽生え、簡単な生活習慣を身につけようとする。
3 歳児	保育者や友達と遊ぶ中で自分のしたいこと、言いたいことを言葉や行動で表現する。
4 歳児	保育者や友達と一緒に遊びながら繋がりを広げ、集団として過ごす楽しさを味わう。
5 歳児	生活や遊びの中で一つの目標に向かって力を合わせて活動し、達成感や充実感をみんなで味わう。集団生活の中で意欲的

	に活動し知識や能力を獲得する。
その他 (年間行事)	運動会、保育参観(参加)日、幼児発表会、絵本の読み語り(年6回)、遠足(春・秋)、誕生会・身体計測・避難訓練(毎月)

<クラス編成>

年齢	クラス名
0歳児	すみれ
1歳児	たんぽぽ
2歳児	さくら
3歳児	ふじ
4歳児	きく
5歳児	ばら

11 給食等について

	提供内容				保育所の給与栄養量（目標） （保育所で提供する栄養量の割合）
	午前おやつ	昼食		午後おやつ	
		主食	副食		
0 歳児	○	○	○	○	「授乳・離乳の支援ガイド」に準じ、発達に応じた離乳食の提供をします。 おやつについては子の発達に応じて提供します。
1 歳児	○	○	○	○	465kcal （1 日の 50%）
2 歳児	○	○	○	○	
3 歳児	—	○	○	○	570kcal 完全給食月 （1 日の 45%）
4 歳児	—	○	○	○	
5 歳児	—	○	○	○	

<給食の提供にあたって>

・ 保育所内に調理施設を設置して給食を作っています。給食は、三原市給食年間計画に基づき、季節感や嗜好等を考慮し、バラエティーに富むよう心がけています。

- ・毎月、各家庭に献立表を配布すると共に、毎日、給食・おやつを展示食として保育所内に展示しています。
- ・厚生労働省が作成した「大量調理衛生管理マニュアル」及び、三原市で作成した「三原市保育所給食衛生管理マニュアル」沿って、安心・安全な給食提供を行っています。
- ・給食やおやつの時間には、調理員によるクラス巡回を行い、食べ具合の確認や食指導を行い、保育士と連携しながら子どもの成長を食事から支援しています。
- ・菜園活動で収穫した食べ物を給食に取り入れたり、クッキングを行っています。

<アレルギー対応について>

- ・保育所の生活に特別な留意が必要な場合には、医師の診断・指導に基づき、アレルギー対応を行います。
- ・厚生労働省が作成した「保育所におけるアレルギー疾患生活管理指導表」及び、三原市で作成した「食物アレルギー指示書」に基づき、適切な対応に努めています。

12 保護者に用意していただくもの

(1) 入園時にご用意いただくもの

- ・住所を確認する物
- ・保護者の緊急連絡先
- ・児童の健康や体調を確認する物
- ・入所時健康診断票
- ・通園かばん、午睡用布団、着替え、ハンドタオル、ビニール袋、箱ティッシュ、紙パンツ（乳児）、おしりふき（乳児）
食事用エプロン（乳児）、シューズ（幼児）、歯ブラシ・コップ（幼児）
水筒（水分補給用）（幼児）

(2) 毎日持参いただくもの

- ・通園かばん
- ・ハンドタオル（乳児1枚、幼児2枚）
- ・食事用エプロン、紙パンツ（0・1歳児）
- ・水筒（幼児）

(3) 服装について

- ・汚れてもよく、動きやすく、脱ぎ着しやすい服装
- ・ひもやフードなどのひっかかりやすい服は避けるようにしてください。

- ・ 足に合った動きやすい靴（サンダル不可）

（４） その他ご用意いただくもの

- ・ 新しいフェイスタオル１枚（全員）、ハンドタオル３枚（０・１歳児）…保育所で使わせていただきます。名前を書かずに持ってきてください。
- ・ 水着セット（夏場）

13 登園・降園について

（１） 登園にあたっては、次の点に留意してください。

- ・ コドモンに QR コードをかざして登園の打刻をしてください。
- ・ 9：00までに登園をお願いします。
- ・ 遅刻や欠席の場合は、8：50までにコドモンの保護者アプリへの入力をお願いします。8：50を過ぎた場合は、アプリ入力に加え、電話での連絡をお願いします。
- ・ 安全のため、必ず大人が門の開閉をしてください。
- ・ 駐車場では、事故のないようエンジンを切って子どもさんと手をつないでください。農道には駐車しないよう、お願いします。

（２） 降園にあたっては、次の点に留意してください。

- ・ コドモンに QR コードをかざして降園の打刻をしてください。
- ・ いつもと違う時間のお迎えや、いつもと違う方がお迎えに来られる際はコドモンアプリで「お迎え」の入力をしてください。8：50を過ぎた場合や、急な変更の場合は電話での連絡をお願いします。
- ・ 安全のため、必ず大人が門の開閉をしてください。
- ・ 駐車場では、事故のないようエンジンを切って子どもさんと手をつなぎ、遊ばずに帰りましょう。農道には駐車しないよう、お願いします。

14 保育園と保護者との連携について

- ・ 保育は保護者とともに子どもを育てる営みであり、子どもの24時間の生活を視野に入れ、保護者の気持ちに寄り添いながら家庭との連携を密にして保育を行います。心配なこと、わからないことはいつでも職員にお尋ねください。
- ・ コドモン連絡帳（乳児） クラス懇談 個人懇談
- ・ 園便り、クラス便りなどコドモンアプリで配信、お知らせします。

15 健康診断、健康管理について

（１） 健康診断

学校保健安全法（昭和33年法律第56号）に規定する健康診断に準じて実施し

ています。

原則、全園児を下記の回数で実施します。ただし当該児の様子に応じて対応を検討することがあります。

内科検診	2回、	歯科健診	1回、	視聴覚健診	1回
尿検査	1回、	眼科健診	1回、	耳鼻科健診	1回

(2) 健康管理、病気のときの対応

- ・毎朝、健康観察を行います。体調について、0～2歳児クラスはコドモン連絡帳、全児童登園時に保護者からの連絡をお願いし、健康状態の把握をします。
- ・症状に対しては、保育所における感染症対策ガイドラインに基づき、対応します。
- ・発熱時の対応：38.0℃以上の発熱または37.5℃以上に加えて全身状態が不良な場合など個々の状況に応じて保護者に連絡し、迎えと受診を依頼します。
- ・感染症の場合、登園の際には診断によって「意見書」または「登園届」を提出していただきます。
- ・園での与薬：本来は保護者が登園して与えていただきますが、緊急やむを得ない理由で保護者が登園できないときは、保護者と園で話し合いのうえ、園の担当者が保護者に代わって与えます。この場合は万全を期するため「くすりの連絡票」「くすりの指示書」に必要事項を記載していただき、薬に添付して園の職員に手渡していただきます。薬は医師が処方したものに限りです。

16 感染症対策について

感染症又は食中毒が発生、又はまん延しないように、国の「保育所における感染症対策ガイドライン」及び三原市園医の手引きに則り、感染症及び食中毒の予防のための衛生管理を、適切に実施します。

- ・園での予防対策
 - 手洗いの可能な児童は手洗いを行います。
 - テーブルなどの共用部分は、毎日消毒を行います。
 - 保健所への報告が必要な集団感染事例が発生した場合は、社会福祉施設等における感染症事例の報告を行います。保健所・嘱託医との相談により、一部または全部を閉鎖する場合があります。また、給食やおやつの内容を変更する場合があります。
- ・発生した場合の連絡（園便り、保健便り等）
 - 「意見書」「登園届」が必要な感染症が確認された場合は、コドモンアプリなどを通じて周知と家庭での対策を連絡します。

17 障害児保育について

- ・ 障害児保育を実施する場合の方針、留意点
入所申請前に園の見学と相談を行っていただきます。
加配職員等が必要と判断した場合、新たな職員配置や施設整備などが整うまでお待ちいただくことがあります。
入所後は、保護者・関係機関等と連携をとりながら、集団保育を行っていきます。

18 嘱託医

以下の医師（小児科・内科）へ委嘱しています。

医師名	阪田 英世
医療機関名	阪田医院

19 嘱託歯科医

以下の歯科医へ委嘱しています。

医師名	田淵 仁規
医療機関名	田淵歯科医院

20 避難場所

保育園近隣の避難場所は次のとおりです。

避難場所	三原市立幸崎小学校
------	-----------

21 緊急時における対応

保育・教育の提供中に、子どもの健康状態の急変、その他緊急事態が生じたときは、保護者の方があらかじめ指定した緊急連絡先に連絡します。また、嘱託医又は子どもの主治医に相談する等の措置を講じます。

保護者と連絡が取れない場合には、乳幼児の身体の安全を最優先させ、当保育所が責任を持って、しかるべき対処を行いますので、あらかじめ御了承願います。

<緊急連絡先>

警察署	三原警察署 0848-67-0110
消防署	三原市消防署 0848-62-2101

22 非常災害時の対策

非常災害に関する具体的な計画を立て、防火管理者を定めています。

非常災害時の関係機関への通報及び連携体制を整備し、それらを定期的に職員に周知するとともに、毎月 1 回以上避難及び消火、救出その他必要な訓練を実施しています。

防火管理者	大元 優紀
消防計画届出年月日	三原消防署 R7 年 4 月 1 日
避難訓練	火災避難訓練（消火・通報・避難誘導） 地震避難訓練・水害避難訓練・不審者対応訓練 年 12 回以上実施
防災設備	消火器、自動火災報知器 など

23 賠償責任保険の加入状況

以下の保険に加入しています。

保険の種類	①日本スポーツ振興センター災害共済給付 ②全国市長会学校災害賠償保障保険
保険の内容	①園の管理下における災害に対する、災害共済給付（医療費、障害見舞金又は死亡見舞金の支給） ②身体賠償、財物賠償
保険金額	①医療保険並の療養に要する費用の額の 4/10（そのうち 1/10 の分は、療養に伴って要する費用として加算される分） ただし、高額療養費の対象となる場合は、自己負担額（所得区分により限度額が異なる。）に、療養に要する費用の額の 1/10 を加算した額 ②身体賠償：支払限度額 1 名につき 1 億円、1 事故につき 10 億円 財物賠償：支払限度額 1 事故につき 2,000 万円 ※詳細は各制度参照

24 業務の質の評価について

保育所の自己評価	実施方法：保育士等の自己評価に基づき、全員で話し合い年 1 回、自己評価を実施
----------	---

25 苦情相談窓口

要望・苦情等に係る窓口を以下のとおり設置しています。

相談・苦情受付担当者	氏名 津中早苗 電話番号 0848－69－0109	
相談・苦情解決責任者	氏名 大元優紀 電話番号 0848－69－0109	
第 三 者 委 員	田中 清美	主任児童委員

受付方法：面接、電話、文書などの方法により、相談・苦情を受け付けています。

26 地域の育児支援について

園庭開放

27 小学校等との連携について

- ・入所している子どもの資料等（要録）の小学校への送付
- ・学校訪問年1回・交流年1回以上
- ・学校からの訪問年2回

28 その他保護者に説明すべき事項

児童等の事故・被害防止を目的に、カメラを設置しています。録画された映像は、事故・被害発生時の検証等に活用することとしており、その管理については適正に管理します。また、必要に応じて、警察等に提供する場合があります。

（個人情報の取り扱い）

- ・職員及び職員であった者が知り得た個人情報や秘密は、法令による場合を除くほか、保護者の同意を得ずに第三者に提供することはありません。
- ・園便り、クラス便りに写真を掲載することがあります。掲載を承諾されない方はお申し出ください。

重要事項の説明に関する同意書

当所における教育・保育の提供を開始するにあたり、「幸崎保育所 重要事項説明書」に基づき、重要事項の説明を行いました。

保育所名 : 三原市立幸崎保育所
所在地 : 三原市幸崎能地 3 丁目 14 番 1 号
説明者職名 : 所長 大元 優紀

私は、書面に基づいて三原市立幸崎保育所の利用にあたっての重要事項の説明を受け、同意しました。

令和 年 月 日

保護者住所 :
児童氏名 :
保護者氏名 :
児童から見た続柄 :

個人情報の取り扱いに係る同意書

下記児童及びその保護者等に係る個人情報については、以下の利用目的のために必要最小限の範囲内において使用することに同意します。

- 1 園便り、クラス便り、研修等に、保育所での様子の写真や動画を活用すること。(コドモン配信等)
- 2 メディアの取材を受け、テレビ放送や広報等への掲載があること。
- 3 児童等の事故・被害防止のためカメラで保育室内等を記録すること。

※園便り、クラス便りへの写真・動画掲載を承諾されない方はお申し出ください。

※メディア取材に配慮が必要な場合はお申し出ください。

※この同意書は卒園まで有効です。

令和 年 月 日

保護者住所 :
児童氏名 :
保護者氏名 :
児童から見た続柄 :